

久慈学区コミュニティ推進会  
発行責任者：石川 善憲  
編集：調査広報部  
日立市みなと町 3-10  
Tel:0294-52-0165 Fax: 53-9144  
e-mail c-kuji@net1.jway.ne.jp  
https://kuji.hitachi-community.jp/

## ふれあいの町

## ぬくもりの町

## やさしさの町

新しい年を迎えました。希望があふれるよい年になることを希望します。  
令和 7 年度は、日立市に大きな変化がありました。再生資源の集め方が変わりました。令和 4 年度からそれまで自治会で行ってきた市報の配布が無くなり、今回、再生資源の当番が無くなったことで、自治会の見直しを行うところが出てくるかも知れません。少子化、高齢化で基盤となる自治会が弱体化する中、コミュニティとしてのまとまりをどう保っていくのかということは大きな課題です。

10 月に多くの方々の参加でスポーツフェスティバルが行われました。パンフレットを見て、町内外の多くの店や会社が協賛してくれていたことに気付かれた方も多いと思います。あの行事を行うために協賛いただいた方々に加えて多くの人が運営に加わっています。スポーツフェスの 1 週間前には雨が降る中、たくさんの方が集まって除草など会場整備が行われました。「オール久慈」というようにたくさんの方々の力を結集して実施されているのです。現在、行事を実施するにあたりコミュニティプラン作りアンケートの結果を生かすようにしています。結果はホームページで見られますので、コミュニティの各年代の人が何を求めているのか等、見ていただきたいと思います。結果を受けて再開させた行事も出てきています。

アンケートの結果に出ています。コミュニティに期待する活動はスポーツ活動だけではありません。災害への備えや、福祉、文化活動、各町内で実施が困難になっている祭の再生等々、コミュニティに求めていることがたくさんあります。コミュニティ活動は、住民一人一人がまちづくりの当事者として協力し合うことで成り立ちます。様々な活動を進めるには運営にあたるボランティアや参加する人がたくさんいることが必要です。元気な町を未来につないでいくために、スポーツフェスティバルで見たように多くの人の力を結集したいと思っています。

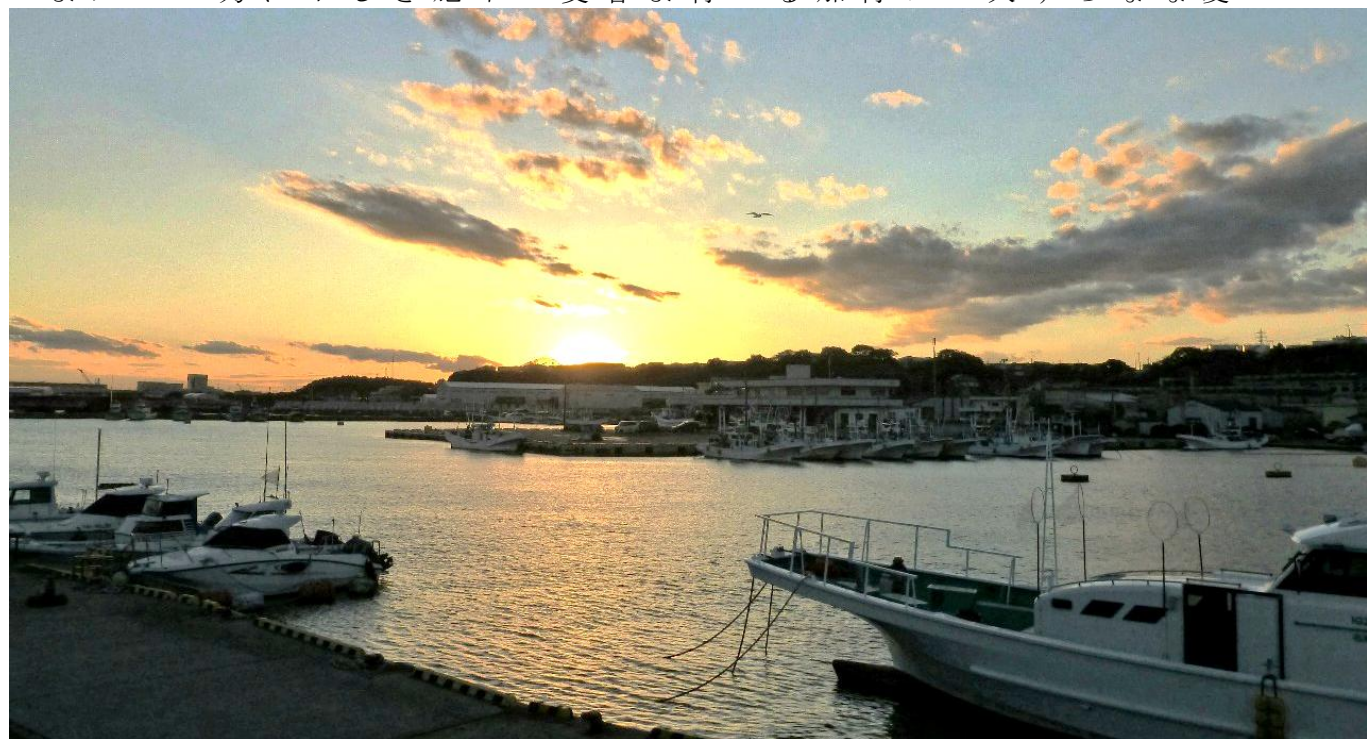
現在、将来の町のビジョンを示すコミュニティプランを作成しています。スローガンは「未来へつなごう大好き久慈浜」と決まりました。このスローガンの実現に向けて多くの人の力をまとめていきたいと思っています。ご協力、よろしく願います。

## 謹賀新年



久慈学区コミュニティ推進会

会長 石川 善憲



久慈学区コミュニティ推進会のホームページアドレスです。https://kuji.hitachi-community.jp/

## 掲 示 板

☆お問合せ☆  
久慈交流センター  
TEL 52-0165  
FAX 53-9144



## お知らせ

問合せは TEL 52-0165

## 久慈交流センター休館日

令和 7 年 12 月 27 日(土)12 時～

令和 8 年 1 月 4 日(日)

※休館中はリサイクルボックスの設置  
は行いませんのでご注意ください

### ひたちシーサイドマラソンで 「おふるまい」をしました！

11 月 16 日(日)に行われたシーサイドマラソンで、久慈学区コミュニティ推進会から 36 名がボランティアとして参加し、4211 名のランナーに「しらすのりまき」を振る舞いました。

沿道での温かいご声援  
ありがとうございました！



久慈学区コミュニティ推進会  
のホームページ  
はこちら

## 久慈浜俳句会

太陽の匂ふくふく干布団  
水脈を曳く大型タンカー石路の花  
虫食ひや落葉笑つてゐるやうな  
一本に道はつながる紅葉山  
裸婦像の手のしなやかや秋気澄む

糸沢 清  
荻原 覚  
稲垣 初江  
中島登志夫  
根本きよ志

## コミュニティ活動功労者表彰

11 月 1 日(土)にコミュニティ推進協議会 50 周年記念式典が日立シビックセンターにて行われ、久慈学区からは下記の方々が功労者表彰を受賞されました。

須田 昭様  
五来 健夫様  
小松 茂一様  
菊池 久江様  
今橋 とみ子様

おめでとうございます！



## 大掃除の御礼

12 月 13 日(土)、自主グループの協力を得て館内外の大掃除を行いました。おかげさまで気持ちよく新年を迎えられます。ご協力に感謝し、今後ともよろしく願います。

## 自衛消防訓練

12 月 13 日(土)、大掃除後に自主グループの皆さんと避難訓練・自衛消防訓練を行いました。これから寒くなり暖房器具の使用も増えますので乾燥する時期は特に「火の元」にご注意ください。



日立ロータリークラブ  
ボランティア表彰  
富田 健蔵様

## 《 1 月・2 月の行事予定 》

月 日	行 事 名	場 所
1/6・20、2/3・17	おもちゃライブラリー	久慈交流センター
1/9・23、2/13・27	ふれあい健康クラブ	久慈交流センター
1/7、2/4	吹上生きいきサロン	吹上荘
1/15、2/19	はまなすサロン	久慈交流センター
1/22、2/26	一本松サロン	南部支所 2 階

※各行事については中止または変更になる場合があります

## 再生資源報償金を支給します

2 月中旬までに令和 7 年度自治会長の皆様へ  
封書にてご案内します

日 時：令和 8 年 2 月 28 日(土)10：00～16：00

場 所：久慈交流センター 多目的ホール

※印鑑をご持参ください

## 「防災まち歩き」を開催しました！

11 月 26 日(水)に防災防犯部による町内の危険箇所を歩いて点検する「防災まち歩き」が行われました。危険箇所の詳しい内容はホームページにてお知らせします。

詳細はこちら⇒



## 休館日のお知らせ

人口減少や超少子高齢化社会の進行、物価高騰等を背景とする市全体の取組の一環として施設の運営体制が見直され、令和 8 年 4 月より久慈交流センターは日曜日が休館となる事が決まりました。





地域福祉部

# ふくしの広場



## 久慈ふくしまつり

11月8日

気分はアロハ！



さえわたる秋晴れの下「第24回久慈ふくしまつり」が開催されました。屋内の多目的ホールで二部構成のコンサート（コーラルリフ）＆フラダンスが催され、「お嫁においで」の演奏では、盛大な拍手喝采があり、フラダンスは小中学生を含む12名がハワイアンメロディーに合わせて、華麗な踊りでハワイの雰囲気を楽しませました。

二階ではくじ保育園児や久慈小児童の絵、地域福祉部の写真や成華園入所者等の各種作品が展示され、熱心に見入っている方々が大勢いました。



心にひびく歌声♪



これがわたしの作品だよ～



掘り出し物はあるかなあ～



大好評のけんちんうどん



写真展



急いで豆つまみ



出来上がりが楽しみ

### 久慈地区スポーツフェスティバル

快晴に恵まれた中「スポーツフェス元気で久慈浜元氣」をスローガンとする久慈地区のスポーツフェスティバルが700人もの参加者を集めて行われました。早朝より集まった多くのボランティアにより手際よくテント設営、イス並べなど会場の準備が行われました。各種目にエントリーする人の長い行列ができ、始まる前から熱気があふれていました。開会式で石川大会長より「多くの人の協力があつて行うこのスポーツフェスを通して、久慈町が大好きになってほしい」という挨拶があり、参加者からそれに応える元気な声があがりました。

最初に久慈小6年生、松風中学生徒、羅森万が合同で行った「ソーラン合同演舞」から大盛り上がりでアンコールが行われました。恒例となった「パン食い競争」や景品がたくさん入った「お宝ゲット」には、乳幼児から高齢者まで参加しました。「楽しそうに賞品を見せ合う風景も見られました。」「借り人競争」では様々な世代の交流が行われていました。グラウンドゴルフのクラブを使つての「ホールインワンに挑戦」は子供の参加も多く、打ち方を教えてもらう姿が見られました。中学校の放送委員によるインタビュを交えたユーモアあふれるアナウンスも好評でした。あそびのコーナーのキックターゲットやストラックアウト等も子供たちが集まって歓声を上げていました。また今回用意された、かき氷のサービスも大賑わいでした。最後の抽選会まで参加者の盛り上がりが続いていました。参加した中学生からは、「とても楽しかった、来年も参加したい」との感想が聞かれました。



ホールインワンに挑戦



パン食い競争



ソーラン合同演舞

十月十八日

### 日立の魅力再発見ウォーク

十月二十五日



三代芳松像



漁港内の作業場

「久慈浜の漁業と景勝地」をテーマにして行われ、参加者26名、スタッフを含め36名が久慈浜周辺約4.5kmを歩きました。あいにく小雨の降る中でしたが、最高齢95歳の参加者も元気に参加されました。久慈小学校内にある久慈資料館の見学から始まり、久慈台場、釜坂八幡宮、三代芳松像、久慈浜漁港へと進みました。漁網店の作業場やベンツのモータープールなど、普段は見られない場所も特別に見学。最後に瀬上川水門を巡り、地域の歴史と産業を身近に感じる一日となりました。

終了後には、久慈浜産しらすと久慈町漁業協同組合から提供いただいた文具をお土産としてお渡しし、参加者の皆さんに喜んでいただきました。

### 視察研修旅行

十月三十日



筑波山神社にて

南部地区文化協会の視察研修旅行を実施しました。筑波実験植物園では、国内外で収集された多くの植物を間近で観察しました。次に筑波山神社を参拝し昼食後に名物のガマの油売りの口上実演を楽しみました。その後は、ケーブルカーに乗り、筑波山山頂からの壮大な眺めを堪能しました。好天に恵まれて34名の参加者は、自然と文化を満喫し、充実した研修旅行となりました。



素敵な寄せ植えの完成！



手元に集中！

### 寄せ植え教室

十一月十九日

文化教養部主催による寄せ植え教室を2年ぶりに開催しました。22名の皆さんにご参加いただき、7種類の草花を使った秋の寄せ植えづくりを楽しみました。

講師の皆川久美子さんの丁寧な指導のもと、それぞれ個性あふれる素敵な作品が完成。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。